

核兵器禁止条約から廃絶へ！

# 平和行進ニュース2

2017年6月22日

国民平和大行進京都実行委員会

京都市中京区壬生仙念町 30-2

ラポール京都内 京都原水協気付

TEL075-811-3203 Fax075-811-3213

国民平和大行進（東京・広島コース） 京都入り

## 「核兵器なくせ」「禁止条約結べ」と460人

60回目を迎えた原水爆禁止国民平和大行進「東京・広島コース」が6月21日、京都入りしました。

雨の中、ラクト山科公園でおこなわれた滋賀県との引継ぎ集会では京都実行委員会代表の梶川憲京都総評議長があいさつし、国連で核兵器禁止条約の交渉会議が開かれている最中の京都の行進であり、禁止条約の実現をはじめ、草の根の運動と世論をさらに広げようと訴えました。日本共産党のちさか拓晃京都2区国政委員長が連帯のあいさつ、長崎で被爆した奥田継義さんは、「ヒバクシャ国際署名」への協力、原爆症の認定を求めるノーモア・ヒバクシャ訴訟への支援を訴えました。国連交渉会議代表団として参加し、前日に帰国した米重節男さん（被爆2世）は、交渉会議の様子をリアルに報告、核兵器禁止条約の実現を力に廃絶へ頑張ろうとよびかけました。

東京・夢の島から歩きつづけている全国通し行進者の西田重好さん（滋賀）は、「今日で行進のちょうど半分、滋賀、京都のみなさんや沿道からの励ましに応え、核兵器廃絶の願いを広島、長崎へ届ける」と歌を交えて決意を表明しました。岐阜から国際青年リレー行進に参加しているフィリピンのレゲーロ A.G. サニョさんも府内通し行進の南友佳子さん、中野猪艶さんらと元気に京都市役所まで行進しました。

祇園石段下からは生協のピースパレードが合流、京都市役所前でまとめ集会が行われ、「ヒバクシャ国際署名」キャンペーンリーダーの林田光弘さんがサプライズで登場、署名運動の成功を力強くよびかけました。

この日の行進は、京都、朝日、毎日、赤旗の各紙で報道されました。（写真）

この日の集会・行進には、滋賀県からの行進者、山科網の目行進、ピースパレードと合わせてのべ460人が参加、市民に核兵器禁止条約の実現、戦争法廃止、原発ゼロをアピールしました。

The collage contains several newspaper articles and photos. Key elements include:
 

- A photo of a marcher holding a sign that says '2017年 国民平和大行進'.
- Text from '朝日新聞' (Asahi) titled '平和願い京でパレード' (Peace wishes parade in Kyoto).
- Text from '毎日新聞' (Mainichi) titled '核兵器廃絶訴え' (Demand for nuclear weapons abolition).
- Text from '赤旗' (Akahata) titled '平和行進が京都市入り' (Peace march enters Kyoto).
- Various smaller photos and snippets of text from other publications.